

令和2年度

学校評価の概要

- 1 学校評価の実施状況
- 2 自己評価（教職員による評価）
- 3 学校関係者評価（学校評議員による評価）
- 4 外部アンケート（保護者・児童生徒）

資料：自己評価・外部アンケートの結果（詳細）

沖縄県立沖縄盲学校

令和 2 年度学校評価の実施状況

1 自己評価を実施した人数

	管理者	教諭	寄宿舍 指導員	実習助手	その他	計
実施人数	3	35	8	4	10	60

※その他(事務3 栄養教諭1 養護教諭1 現業5)

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他		計
実施人数	4	0	0		4

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他		計
実施人数	22	29	0		51

4 学校評価結果の公表方法等

自己評価	①ホームページへの掲載 ②保護者への配布
学校関係者評価	①ホームページへの掲載 ②保護者への配布

5 令和元年度の学校評価を踏まえ、令和2年度改善した点 (いじめ問題に関すること等)

①教育相談体制の充実を図った。(教育相談月間の設定、新入生相談を実施)
②創立100周年記念事業の推進(児童生徒、保護者の活動を設定)

6 令和2年度の学校評価で明らかになった課題

①学校間交流、地域との交流の拡充
②進路指導の状況に関する情報発信

7 令和2年度の学校評価を活かした令和3年度の改善点

①感染症対策を講じた上での実施の工夫や ICT 機器の活用等(学校間交流、地域との交流の拡充)
②学校評議員への説明や地域への情報発信(進路指導の状況に関する情報発信)

Ⅰ 自己評価（教職員による評価）

結果の概要

【評価項目】 41 項目（変更なし）

【回答者数】 60 名/75 名 回答率 80.0%（H31 67 名/75）

【回答割合】 全体

A:達成できた 48.3%（幼小 51% 中 42% 高 30% 舎 30% 管事現 67%）
B:ほぼ達成できた 47.1%（幼小 43% 中 51% 高 69% 舎 69% 管事現 32%）
C:やや達成できなかった 4.2%（幼小 5% 中 6% 高 2% 舎 2% 管事現 0%）
D:達成できなかった 0.3%（幼小 0% 中 0% 高 0% 舎 0% 管事現 0%）

【課題】C・Dの合計が全回答数の20%を超えた評価項目

設問 28（4教育活動全般）CD合計（34.5%）

居住地校交流, 学校間交流等を計画的に実施し, 交流及び共同学習の充実が図られている。

※H31 年度 CD合計 0.0%から 大幅に増加している。

参考【CD 評価合計 10%以上】

設問 11（2校務運営）CD合計（18.3%）

総合教育センター等各種公的研修会への積極的な参加のもと資質を高めるとともに, 研修成果を教育実践に活かしている。

設問 39（7その他）CD合計（10.3%）

PTA活動の充実を目指して, 会員相互の協力体制づくりに努め, 計画的に実施している。

【自由記述】

- ・密を避けるため活動などに制限がある項目（交流及び共同学習や、PTA活動）は、達成できなかったと評価した。（幼少）
- ・今年度はコロナの影響を受けていて、校外学習など（交流もふくめ）難しい感触をうけた。（中）
- ・コロナ禍のため、予定していた行事の多くが中止・縮小を余儀なくされた、試練の一年だと思いません。（中）
- ・「輝け沖盲の宝」「チーム沖盲」で各学部や部署の様子を知ることができます。100周年に向けても自分ができるところを頑張っていきたいと思えます。（事現）

5【課題等に関する考察】

H31 年度は、CD評価の合計が 10.0%を超える評価項目はなかった。

今年度は、設問 28 が大幅増で 34.5%、設問 11 と設問 39 も 10.0%を超えたが、いずれも新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を大きく受けたと考えられる。

学校の新しい生活様式の中で対応していくために、リモートでの研修や感染防止策を徹底しつつ校外での活動やPTA活動など、さらなる工夫が必要である。

2 学校関係者評価(学校評議員による評価)

学校評議員	平良 恵忠	沖縄盲学校同窓会 副会長
	前田 節子	真地団地自治会 会長
	上木 智胤	イオン琉球株式会社 マックスバリュ 一日橋店 店長
	嘉数 睦	沖縄女子短期大学 准教授

学校経営基本方針の説明、各学部授業参観、各学部の教育活動紹介や教職員による自己評価、児童生徒・保護者アンケートの結果などを踏まえ、以下の6項目について学校評議員による評価を行った。各項目を「A:十分、B:やや十分、C:やや不十分、D:不十分」で評価した。

評価結果と自由記述

1 本校の教育目標

学校は教育方針をわかりやすく伝えている。【評価結果 A 十分:4名】

- ・学校の様子から伝わってくる。(実施要項等)
- ・校長通信を通し、わかりやすく教育方針を伝えていたことがわかる。

2 本校の教育実践

学校は教育課題について適切に取り組んでいる。【評価結果 A 十分:4名】

- ・触る能力、体力に力を入れて頂きたい。
- ・コロナ禍の中、工夫、ご苦労なさっているの感じとれます。

3 本校の健康・安全

学校は健康・安全教育に取り組んでいる。【評価結果 A 十分:4名】

- ・厳し過ぎて、遊びなど萎縮や恐怖が生まれないように遊ばせて頂きたい。
- ・児童生徒の思いに違いがある、安全面での指導は大変ですね。(避難訓練など)
- ・早期からコロナ感染予防に取り組まれていた。

4 本校の環境美化

学校は校舎内外の環境美化に取り組んでいる。【評価結果 A 十分:4名】

- ・生徒自らもどんどん参加させて学ばせてもらいたい。
- ・素晴らしい。散歩で訪れる方がたくさんいると聞いています。

5 本校の進路指導

学校は適切な進路指導に取り組んでいる。【評価結果 A 十分:3名 B やや十分:1名】

- ・個々の希望や目的が委縮しないように支援して頂きたい。
- ・進路指導に関する情報提供が不十分なための評価です。

6 本校のPTAや地域との連携

学校はPTAや地域と連携し、円滑な学校運営に取り組んでいる。【評価結果 A 十分:4名】

- ・このコロナの中では困難もありますが、大いに交流が進む工夫をお願いします。
- ・保護者からの評価が高く良いと思う。「輝け沖盲の宝」お待ちしております。

【課題等に関する考察】

1、2、3、4、6の項目ではすべての評議員が「十分」と評価、5の項目で「十分」3、「ほぼ十分」1と評価。各項目に関する意見・感想でも、学校の取り組みを評価する内容が多いが、進路指導については、学校からの情報提供が不十分との指摘があるため、進路状況の説明や進路だよりなどによる取り組みについて説明する機会を設ける必要がある。

3 外部アンケート等

(1) 保護者アンケート

結果の概要

1【評価項目】 17項目(変更なし)

2【回答者数】 22 /44 名(H31 29/54 名)(保護者総数・回答数は減少)

3【回答割合】 全体 ()はH31

A: と思う 75.9%(67.3%)

B: ややと思う 23.0%(31.7%)

C: ややそう思わない 0.3%(0.8%)

D: そう思わない 0.8%(0.2%)

4【課題】C・Dの合計が全回答数の20%を超えた評価項目はない

(2) 児童生徒アンケート

児童生徒アンケート結果の概要

1【評価項目】 13項目(変更なし)

2【回答者数】 29 /44 名(H31 37/54 名)(小学部3名、中学部10名、高等部16名)

3【回答割合】 全体 ()はH31

A: と思う 56.5%(63.0%)

B: ややと思う 28.4%(25.5%)

C: ややそう思わない 8.5%(8.2%)

D: そう思わない 6.6%(3.3%)

4【課題】C・Dの合計が全回答数の20%を超えた評価項目

設問9 校外学習や就業体験などで地域に出て学習する機会がある。

A: 12(42.9%) B: 5(17.9%) C: 4(14.3%) D: 7(25.0%)

【CD合計】11(39.3%)【内訳】小D1、中C2・D1、高C2・D5

※H31年度 2.7% (小C1のみ)から大幅に増加している。

設問11 他の学校や地域の方々と交流する機会がある。

A: 10(34.5%) B: 8(27.6%) C: 5(17.2%) D: 6(20.7%)

【CD合計】11(37.9%)【内訳】中C2、高C3・D6

※H31年度 30.6% から増加している。

設問13 創立100周年記念事業のことについて、よく知らされている。

A:10(34.5%) B:9(31.0%) C:7(24.1%) D:3(10.3%)

【CD合計】10(34.5%)【内訳】小C2・D1、中C2・D1、高C3・D1

※H31年度 27.0% から増加している。

5【改善点】

設問7 先生に悩み事や困ったことなどを相談しやすい。

A:13(44.8%) B:12(41.4%) C:3(10.3%) D:1(3.4%)

【CD合計】4(13.8%)【内訳】高C3・D1

※H31年度 24.3% から改善している。

6【課題に対する考察】

設問9、設問11とも、新型コロナウイルス感染拡大のため、校外学習や学校間交流、居住地校交流、校外臨床実習等が実施できなかったことによると思われる。学校の新しい生活様式をふまえて、通常の教育活動を継続していく工夫が求められる。

設問13は、休校期間中で5月1日の創立記念日集会ができなかったため、今年が創立99周年で、ちょうど1年後に100周年記念式典・祝賀会が開催されることなどを周知する機会がなかったことが影響していると思われる。今後児童生徒へも取り組みについて周知するようにすること、実際に児童生徒が関わる場面も必要である。

令和2年度学校評価 児童生徒によるアンケート 沖縄盲学校

A：そう思う B：ややそう思う C：やや思わない D：そう思わない

評価項目		合計				総数	CD 合計			
		A	B	C	D					
1	学校へ行くのが楽しい。	18	9	1	1	29	6.9%			
2	私の学級は楽しい。	19	9	0	1	29	3.4%			
3	文化祭、運動会、宿泊学習、修学旅行などの学校行事は楽しい。	17	8	2	2	29	13.8%			
4	授業ではわかりやすく、ていねいに教えてくれる。	19	9	1	0	29	3.4%			
5	先生は、わたしたちの意見をよく聞いてくれる。	19	8	2	0	29	6.9%			
6	先生は、よくほめてくれる。評価してくれる。	18	9	2	0	29	6.9%			
7	先生に、悩みごとや困ったことなどを相談しやすい。	13	12	3	1	29	13.8%			
8	先生は、進路のことについて情報を提供したりよく話してくれる。	16	11	2	0	29	6.9%			
9	校外学習や就業体験などで地域に出て学習する機会がある。	12	5	4	7	28	39.3%			
10	学校行事や校内放送など、生徒会活動に参加する機会がある。	21	4	1	3	29	13.8%			
11	他の学校や地域の方々と交流する機会がある。	10	8	5	6	29	37.9%			
12	地震や火事のと看、どうすればいいか、よく知らされている。	21	5	2	1	29	10.3%			
13	創立100周年記念事業のことについて、よく知らされている。	10	9	7	3	29	34.5%			
解答合計		213	106	32	25	376	15.2%			
合計	A	56.6%	B	28.2%	C	8.5%	D	6.6%	CD計	15.1%

《意見コーナー》

- ・学校と寄宿舎を行き来する坂の葉っぱを切ってほしい。
- ・(舎の)生活実習室のテレビにBSを入れてほしい。
- ・図書室のCD付き本を増やしてほしい。野球の本を入れてほしい。
- ・寄宿舎での日曜在舎の件を認めていただきありがとうございました。
- ・行事等で準備する際、見える先生が指示だと(分かりにくいことがあるので)、上手になってほしいです。
- ・創立100周年記念事業で平和駅伝大会の実施。
- ・校内においてアイマスクを使用しての全盲体験デー。
- ・給食スタッフのみなさんへの感謝あんまデーの実施。
- ・このアンケートは無記名ではあるが、回収方法で個人が特定できるので少し問題ありかなと思う。
- ・地震の時の避難訓練の一般的な原則と実際の訓練の内容が違うが、どうしてか。一人で逃げられるように訓練してほしい。(ひとりで逃げないといけないのに同行の人に誘導されて逃げている。)
- ・学校名を変えてほしいです。

令和2年度 沖縄県立沖縄盲学校教職員による学校評価(幼小・中・高・寄宿舎・事務現業)

2 評価方法 各項目ごとにその達成度を4段階で評価する。

A:達成できた B:ほぼ達成できた C:やや達成できなかった D:達成できなかった

評価項目	番号	観 点	A%	B%	C%	D%	CD計
1 学校経営	1	校長の学校経営方針、年度の重点目標を明示し、全教職員に周知を図っている。	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	2	保護者や地域との連携、ホームページ等を活用した情報発信や交流、施設開放等を通して「開かれた学校づくり」に取り組んでいる。	46.7%	46.7%	6.7%	0.0%	6.7%
	3	ICT機器の活用や課外活動、読書推進、学舎連携等を通して「魅力(特色)ある学校づくり」に取り組んでいる。	50.0%	46.7%	3.3%	0.0%	3.3%
	4	情操教育(美術・音楽・読書)や道徳教育、自立活動、キャリア教育等の充実により「豊かな感性と自立を育む学校づくり」に取り組んでいる。	48.3%	50.0%	1.7%	0.0%	1.7%
	5	各種点検や防災・防犯対策、各種の対応マニュアルの活用、健康・安全に関する教育や環境整備により「安心・安全な学校づくり」に取り組んでいる。	48.3%	48.3%	3.3%	0.0%	3.3%
	6	教職員研修の充実による専門性の向上、私費会計の適切な管理、服務規律及び法令遵守の徹底等により「信頼される学校づくり」に取り組んでいる。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
2 校務運営	7	校務の推進にあたっては、学部主事・分掌主任を含む組織の機能を発揮し、学部間・分掌間の連携を図り、円滑な運営に努めている。	56.7%	38.3%	5.0%	0.0%	5.0%
	8	職員会議、各分掌活動の資料・記録を適切にまとめ、保存するよう努めている。	58.3%	38.3%	3.3%	0.0%	3.3%
	9	周知を要する文書・報告、研修会等の有益な情報は、職員に速やかに伝達・理解されるよう努めている。	59.3%	37.3%	3.4%	0.0%	3.4%
	10	教育目標や重点目標の具現化に向けた研究(研修)主題を設定し、適切な研究(研修)計画と実践がなされている。	52.5%	45.8%	1.7%	0.0%	1.7%
	11	総合教育センター等各種公的研修会への積極的な参加のもと資質を高めるとともに、研修成果を教育実践に活かしている。	30.0%	51.7%	16.7%	1.7%	18.3%
	12	教材・教具を有効に活用するとともに、備品台帳の整備を行い、備品の登録、管理及び廃棄等が適切に行われている。	35.0%	60.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	13	校舎内外の施設・設備の点検を定期的に行い、適切な安全管理をしている。	51.7%	46.7%	1.7%	0.0%	1.7%
	14	教材費等の学校徴収金の経理は、年間を通じ計画的に進められ、適正に処理されるよう努めている。	59.3%	40.7%	0.0%	0.0%	0.0%
2 各教科等の指導	15	学習指導要領に基づき、目標・内容・指導時数等を明確にした年間指導計画を作成している。	50.8%	45.8%	3.4%	0.0%	3.4%
	16	幼児児童生徒の実態等を十分に把握し、個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・活用と個に応じた指導と評価を行い、課題を改善に活かしている。	42.4%	55.9%	1.7%	0.0%	1.7%
	17	適切な授業時数確保のもとに、創意工夫を活かした特色ある教育活動が展開されている。	35.6%	59.3%	5.1%	0.0%	5.1%
	18	幼児児童生徒個々の視覚の状況に応じた教材・資料の提供やICT機器の活用等により、指導の充実を図っている。	40.7%	54.2%	5.1%	0.0%	5.1%
	19	幼児児童生徒の言語環境を整え、言語活動が、適正に行われるよう、学校生活全体をとおして推進している。	43.1%	48.3%	8.6%	0.0%	8.6%
	20	自立活動は、視覚障害教育の専門性を活かしつつ、学年、学部間の連携を図り、幼児児童生徒の発達段階に応じた指導がなされている。	40.7%	50.8%	8.5%	0.0%	8.5%
3 教育活動全般	21	全教職員の共通理解と協力のもと、視覚障害教育のセンター校としての取り組みの充実が図られている。	42.4%	55.9%	1.7%	0.0%	1.7%
	22	図書室は、幼児児童生徒、職員が利用しやすいよう、本の紹介や書架の整理等の工夫がされ、図書の購入が計画的に進められている。	61.7%	36.7%	1.7%	0.0%	1.7%
	23	幼児児童生徒の内面に根ざした道徳性の育成を図る道徳教育を、学校教育全体を通じて指導している。	40.7%	55.9%	3.4%	0.0%	3.4%
	24	信頼関係や好ましい人間関係に根ざした学級経営の充実を図り、いじめ不登校等への対応を含めた適切な生徒指導の充実を図っている。	55.9%	39.0%	5.1%	0.0%	5.1%
	25	幼児児童生徒の発達段階に合わせて、現在および将来の生き方を考えることができるよう工夫したキャリア教育の充実が図られている。	39.0%	54.2%	6.8%	0.0%	6.8%
	26	進路指導の全体計画を作成し、学年、発達段階に応じて、計画的、系統的に教育活動全体を通して指導している。	36.2%	55.2%	8.6%	0.0%	8.6%
	27	総合的な学習の時間のねらいをふまえ、児童生徒の実態等に応じた、目標・学習課題を設定し、活動の充実が図られている。	37.9%	56.9%	5.2%	0.0%	5.2%
	28	居住地校交流、学校間交流等を計画的に実施し、交流及び共同学習の充実が図られている。	20.7%	44.8%	27.6%	6.9%	34.5%
	29	人権教育年間指導計画及び全体計画を作成し、「人権を考える日」の取り組みの充実が図られている。	34.5%	56.9%	8.6%	0.0%	8.6%
4 健康安全指導	30	学校保健計画を作成し、年間を通して幼児児童生徒の実態に即した指導の充実が図られている。	51.7%	48.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	31	身体計測や各種検査等が計画的に行われるとともに、保健室の利用がしやすいよう、工夫されている。	64.3%	35.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	32	医療的ケアの対応として、マニュアル等が整備され、管理者、養護教諭、嘱託看護師、学級担任、保護者、主治医、校医等の関係者の連携が図られている。	52.5%	45.8%	1.7%	0.0%	1.7%
	33	生命の尊重や人権尊重を基盤に、エイズを含む性教育を計画的に進めている。	35.1%	61.4%	3.5%	0.0%	3.5%
	34	学校給食計画を作成し、個に応じた望ましい食習慣の形成や、好ましい人間関係を育てる給食指導の充実が図られている。	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	35	学校安全計画に基づき、防災訓練等を計画的に実施するとともに、「危機管理マニュアル」等を活用し、学校全体の危機管理能力の向上に努めている。	52.5%	44.1%	3.4%	0.0%	3.4%
5 寄宿舎	36	寄宿舎では、舎生の実態や生活課題を的確に把握し、個別の生活指導計画に基づく個に応じた生活指導、余暇活動の充実が図られている。	61.0%	37.3%	0.0%	1.7%	1.7%
	37	寄宿舎指導員と学級担任、保護者との連携が図られ、舎生による主体的な活動が促されるよう努めている。	57.6%	42.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	38	寄宿舎の施設・設備の充実に努め、生活・学習環境の充実が図られている。	48.3%	51.7%	0.0%	0.0%	0.0%
6 その他	39	PTA活動の充実を目指して、会員相互の協力体制づくりに努め、計画的に実施している。	31.0%	58.6%	10.3%	0.0%	10.3%
	40	スクールバスの安全運行に努め、運転業務の委託業者、介助員、学級担任、保護者の連携が十分に図られている。	67.2%	32.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	41	創立100周年記念事業に向け、組織的・計画的に取り組んでいる。	58.3%	38.3%	1.7%	1.7%	3.3%

自由記述

- ・密を避けるため活動などに制限がある項目(交流及び共同学習や、PTA活動)は、達成できなかったと評価した。(幼少)
- ・今年度はコロナの影響を受けていて、校外学習など(交流もふくめ)難しい感触をうけた。(中)
- ・コロナ禍のため、予定していた行事の多くが中止・縮小を余儀なくされた、試練の一年だと思います。(中)
- ・「輝け沖盲の宝」、「チーム沖盲」で各学部や部署の様子を知ることができます。100周年に向けても自分ができることを頑張っていきたいとします。(事現)

令和2年度学校評価 保護者アンケート 沖縄盲学校

A : そう思う B : ややそう思う C : やや思わない D : そう思わない

評価項目		合計				総数	CD 合計				
		A	B	C	D						
1	教育活動	実態等に応じた適切な計画や目標が設定されている。				18	4	0	0	22	0.0%
2		学校の幼児児童生徒への指導に満足している。				17	5	0	0	22	0.0%
3	教育活動の周知	学校でどのような教育活動が行われているかよく分かる。				16	6	0	0	22	0.0%
4		学習内容や学校での様子等は、連絡帳や学級通信などで知ることができる。				18	4	0	0	22	0.0%
5	幼児児童生徒の様子	喜んで（楽しそうに）学校に行っている。				17	5	0	0	22	0.0%
6		学校行事や学部行事等を楽しみにし、積極的に参加している。				16	6	0	0	22	0.0%
7	学習評価	通知票は学習内容が適切に評価できるように工夫されている。				17	5	0	0	22	0.0%
8		先生は、幼児児童生徒の能力や努力を正しく理解している。				19	3	0	0	22	0.0%
9	教育相談機能	学校は、幼児児童生徒のことについて、適切に相談に応じている。				16	6	0	0	22	0.0%
10		幼児児童生徒の心身の健康について、気軽に学校に相談できる。				16	5	1	0	22	4.5%
11	進路指導	学校は、幼児児童生徒の進路について、実態に応じた適切な指導を行っている。				14	8	0	0	22	0.0%
12	保護者との連携	学校は、保護者が授業参観する機会をよく設けている。				17	4	0	1	22	4.5%
13		学校は、保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なうように努力している。				19	3	0	0	22	0.0%
14	保健・安全	学校は、幼児児童生徒の健康増進に配慮した指導を行っている。				18	4	0	0	22	0.0%
15		学校は、幼児児童生徒の安全や事故防止に配慮している。				18	4	0	0	22	0.0%
16	P T A活動	学校は、P T A活動が活発になるように、意欲的に取り組んでいる。				12	9	0	1	22	4.5%
17	100周年事業	学校は、創立100周年記念事業に向け、計画的に取り組んでいる。				16	5	0	1	22	4.5%
回答合計						284	86	1	3	374	1.1%
合計	A	75.9%	B	23.0%	C	0.3%	D	0.8%	CD計	1.1%	

ご意見コーナー

- ・いつもお世話になっております。先生は子供が楽しく学校に来られるように、ピアノだったりおもちゃだったり工夫されていて、学習面でも子供ができるような教材を使っていてすごいなーと感謝です。声掛けもたくさんあり、子どもも日々成長を感じます。学校の雰囲気も良く訪問しやすいです。
- ・コロナ禍で日常生活にさまざまな影響を及ぼしています。日々、変化する情勢に対し、不安な気持ちやストレスを感じている方も多いと思います。子どもたちも思い通りに学習や物事がゆかず精神面が気になります。心身の健康を維持するためにも心のケアをよろしくお願いします。
- ・12, 16, 17は昨今の事情で仕方がないと思いますが、リモートや郵送等で工夫されていてとてもいいと思います。4は、高等部になり連絡帳などはなくなったが、学校の諸連絡で担任の先生から連絡がある際に、一緒に学校生活の様子や家庭での様子を話しして活動を知ることができているので満足しています。
- ・毎日、笑顔で登校。給食もおいしいようです。卒業してからも学校にこれる視覚障害のある人のいこいのスペースとかあればうれしいです。
- ・学校にとっても楽しんで喜んで行っています。親として一番うれしい事です。